

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話(243)0141

18年1月29日

全国中小業者決起集会

1月22日(月)東京で全国中小業者決起集会が開催されました。

決起集会は、最初に国会議員への要請行動から始まりました。

班ごとに分かれ各議員へ訪問し、中小業者の声を届け各諸要求をまとめた要請書を渡すとともに国苑の請願署名の紹介議員への要請をしました。

訪問先の議員の対応も様々であり、訴えに対していろいろな理由をつけて論じてこようとする議員もいれば、耳を傾けて要望を聞いてくれる議員もいました。

要請行動の次は、日本教育会館で各都道府県の代表による講演が行われました。講演に来た参加者はホール2つ分を使用するほど沢山の参加者でにぎわいました。



した。集会では新商連副会長の岩澤さんが選挙での野党共闘候補が躍進した事や全商連総会に向けた発言で会場を温めました。また各代表の講演では現在各都道府県が抱えている問題点と国民への負担が増えることなどのような問題が起こるかが述べられました。

最後に講演に来た参加者達で日本教育会館から淡路公園までのデモ行進で決起集会を締めました。デモ行進の最中ずっと雪が降り続いていましたが、参加者たちは雪にも負けず声をあげ最後までデモ行進を続けました。

デモ行進が終わった後はお互いに労いの言葉を掛け合いこれからの活動に意欲を燃やしました。



日程

- 一月二十九日(月) 本部の税金学習会(二時と六時半)
- 一月三〇日(火) 常任理事会
- 二月六日(火) 婦人部三役

婦人部第四〇回定期総会&新年会

1月21日(日)東映ホテルで婦人部定期総会が開かれ、68名が参加しました。

利合部長の挨拶「今年は若い世代へのアンケートと56条の署名を片手に訪問。半分以上の支部で母親大会報告会を開くことができた。また全婦協総会に向けて協力してほしい」

活動報告

『業者婦人決起集会の宣伝行動に参加して』内野支部の真島トシ子さん「上野駅で憲法9条を守ろうと署名を募った。〈これからの日本はどこへ向かうのか。あなた達が街角に立ってしてくれるので私は署名くらいしか協力できないが〉と快く署名して下さった方がいた。勇気がわき、20名の署名を集めた」

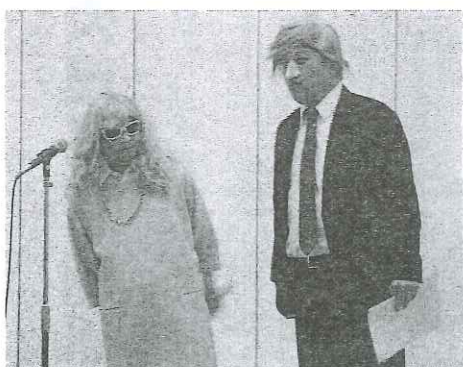
『業者婦人決起集会に初めて参加して』東山ノ下支部の金谷二三子さん「議員訪問ではみんなの願いが詰まった署名を受け取ってもらい、役目を果たしホッとした。個人経営者の気持ちは分からなかったが活動に参加するうちに身につまされる思いがし、民商はなくてはならない存在なのだ気付いた」

『楽しかった笹団子作り』亀田支部の渡部修子さん「子供の時から見てはいるが作る機会がなかった笹団子。生地作りも笹巻きもたいへんだった。三役以外の方とも協力でき、とても楽しい会だった」

『不当な税務調査と戦った』斉藤事務局「民商会費を業務にあたらぬものとして経費と認めない、との税務調査を交渉で認めさせた。自主計算は大切である」

新年会

『琴のコンサート』あさい先生と三人静の皆さん「桜ニューバージョン」「春の海」
『O・Xクイズ』偽トランプ
大統領&イバンカ(磯部&宮澤事務局) 今日野沢事務局長の誕生日である!?



国保引き下げ要請

1月22日市運営協議会に対して、1月の9・10日
で実施された国保引き下げ要請を引続き実施しました。
国保をよくする会・守る会・共産党市議団・民商代表の
10名で参加しました。

長谷川保険年金課長に、皆様から寄せられた署名6
000等分(新潟民商からは600等分)を第1次提出
として受け取ってもらいました。

法定外繰入、基金積立、保険料の
黒字等を見る限り国保料の引き
下げは充分可能はずです。しか
し市の説明では今後の事も考慮
すると「今の時点では正確に算定



できないが、一世代当り年間1200円程度の引下げに
なるのではないか」との回答で、当然納得できるもの
はありません。

業者にとって国保料だけでも所得の2割弱になり、所得
税、住民税、固定資産税、年金その他など合計すると所
得の半分が消え、生活と営業に重くのしかかります。
市予算の配分、使い方として無駄な部分を排除し命と健
康を守る社会保障にまわすことを最優先してほしいで
す。まだまだ交渉の余地はありますので引き続き運動し
ていきます。



安倍9条改憲NO!

江南区のつどい

“新潟ショック”から民主主義の再生へ

～市民と野党共同の勝利の方程式～

・記念講演 佐々木寛さん

・期日

2018年2月4日(日)

13:00～15:30

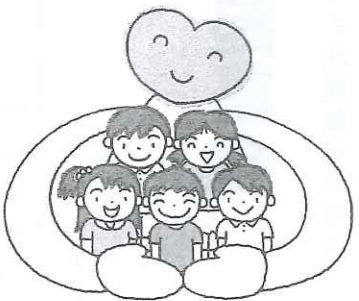
・会場

亀田市民会館

視聴覚室382-3780

・資料代 500円(当日受付)

(西村ちなみ議員、菊田真紀子議員、各野党のご挨拶あり)



共済会第2回拡大理事会開催

新潟民商共済会は一月二〇日に拡大理事会を魚國屋
で開催し二〇名の方が参加しました。

冒頭に高橋士郎理事長(松浜支部)が、「新年あけま
しておめでとうございます。」とのあいさつがあり「平
和でこそ商売繁盛」「国民健
康保険の保険料引き下げ」「
集団健診の大切さ」について
の話がありました。

続いて全商連共済会が作成し
たDVDを視聴。内容はまじ
めなだけでなく劇団ニユース
ペーパーの楽しいコントも含
め、現在中小業者が抱える健康問題に迫り、改めて考え
させられる内容となっていました。機会があれば是非ご
視聴ください。



続いて高橋専務理事からこの間の活動報告と、春の運
動の提案がされました。

主な内容は①大腸がんの陽性者に再検査の訴えをや
りきる、②国民健康保険料の引き下げ署名に取り組み、
③共済会学習会を通して支部の共済係(地元担当)を中
心とする活動にするため、春の運動の班会を役員が主催
する、④民商会員を増やすと共に共済会員を増やす、特
に配偶者加入に力を入れるなどです。

その後、野上会長からは
「夜遅くまでの営業やスト
レスなど中小業における健
康問題は、根っこから変える
必要があります。つまりは政
治を変えよう。そのために
は役員だけでなく全会員の
力を借りるために頑張ろう」
との話がありました。



懇親会では、「消費税(インボイス)」の話や「国民健
康保険の保険料の引き下げ」「集団健診の話」など話は
尽きませんでした。また「やっぱり集まって顔を合わせ
ることが大事だ」との意見も出され、民商共済会の良さ
が実感される理事会となりました。